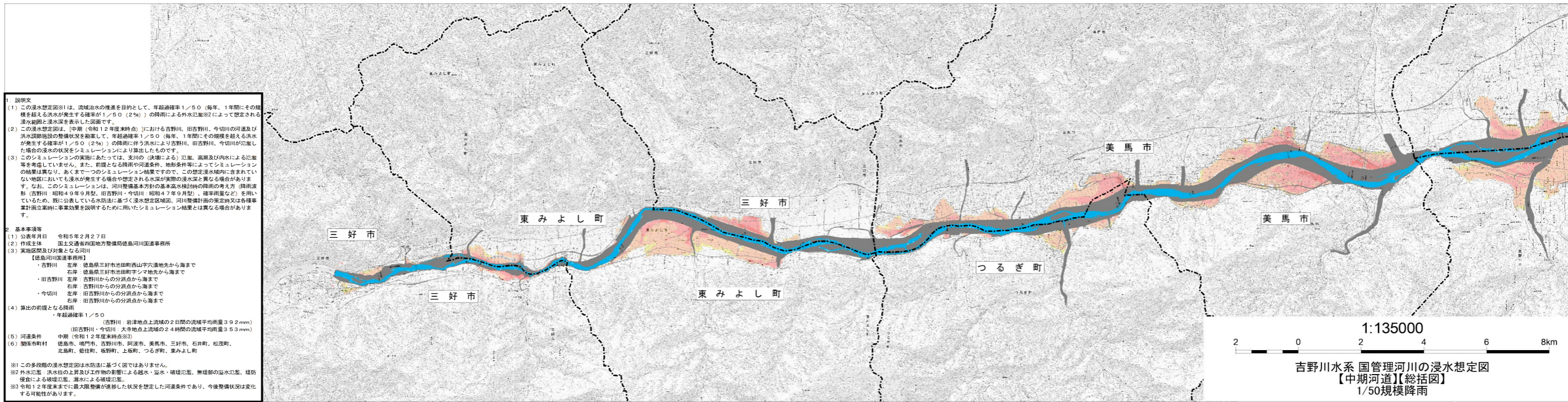
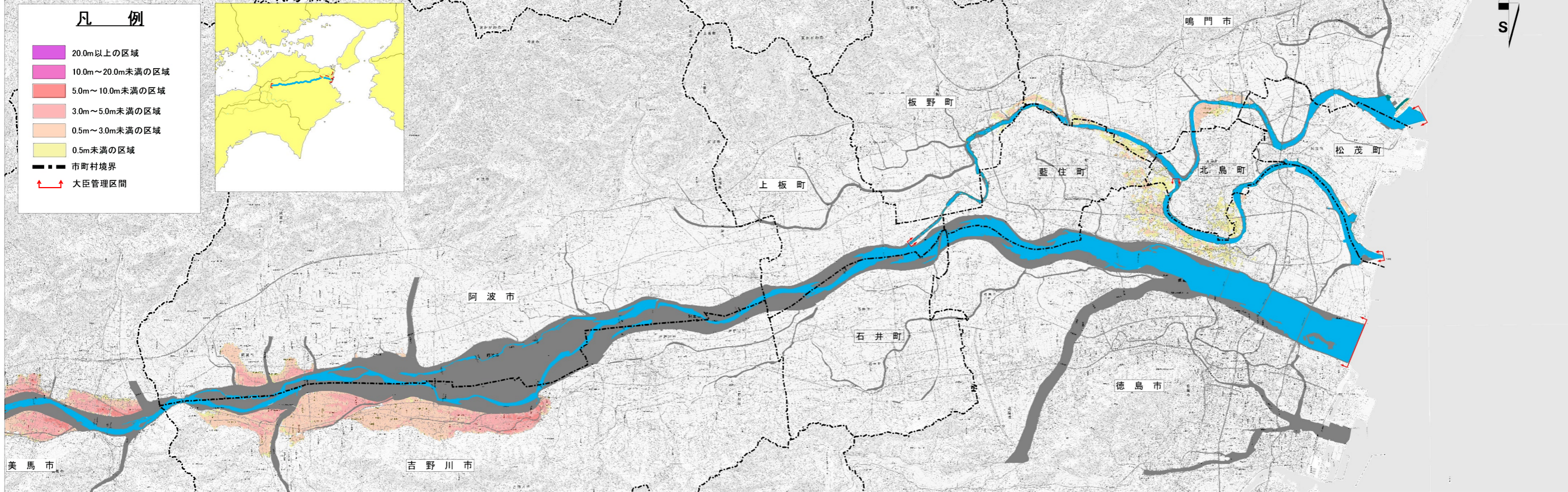
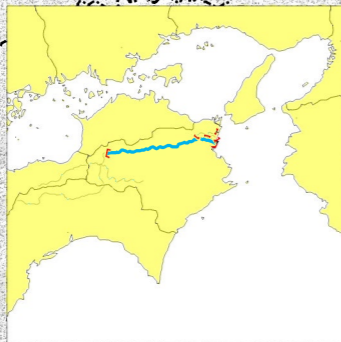


# 吉野川水系 国管理河川の浸水想定図(1/50規模降雨)【中期河道】【総括図】

## 凡 例

- 20.0m以上の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 大臣管理区間



**説明文**

(1) この浸水想定図は、流域水の推定を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%) )の降雨による外水氾濫2によって想定される浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

(2) この浸水想定図は、(中略(令和12年度末時点))における吉野川、田吉野川、今切川の河道及び洪水氾濫地域の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%) )の降雨に伴う洪水により吉野川、田吉野川、今切川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河川条件、地盤条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この想定浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する可能性や想定される浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨の考え方(降流域形(吉野川:昭和49年9月型、田吉野川:今切川:昭和47年9月型、権津川型など)を用いているため、既に公表している水防法に基づく浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

**基本事項等**

(1) 公表年月日 令和5年2月27日

(2) 作成主体 国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所

(3) 実施区域及び対象となる河川

【徳島河川国道事務所】

- ・吉野川 左岸: 徳島県三好市池田町山字穴溝地先から海まで
- 右岸: 徳島県三好市池田町字シマ地先から海まで
- ・田吉野川 左岸: 吉野川からの分派点から海まで
- 右岸: 吉野川からの分派点から海まで
- ・今切川 左岸: 田吉野川からの分派点から海まで
- 右岸: 田吉野川からの分派点から海まで

(4) 算出の前提となる降雨

- ・年超過確率1/50
- (吉野川: 岩津地点上流域の2日間の流域平均雨量39.2mm)
- (田吉野川・今切川: 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量35.3mm)

(5) 河川条件 中期(令和12年度末時点迄)

(6) 関係市町村 徳島市、鳴門市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、つるぎ町

※1 この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

※2 外水氾濫、洪水の上昇及び工作物の影響による越水・溢水・破壊氾濫、無堤部の溢水氾濫、堤防侵食による破壊氾濫、濁水による破壊氾濫、濁水による破壊氾濫。

※3 令和12年度末までに最大規模整備が進捗した状況を想定した河川条件であり、今後整備状況は変化する可能性があります。

測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 4Jhf 155  
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所